## 学術業績(2015年以降)

# <論文(原著)>

- 1. Sato R, Joh K et al.: Validation of the Japanese histologic classification 2013 of immunoglobulin A nephropathy for prediction of long-term prognosis in a Japanese single-center cohort. Clin Exp Nephrol. 2015; 19(3), 411-418.
- 2. Sato R, Akimoto T et al: Minimal change nephrotic syndrome sequentially complicated by acute kidney injury and painful skin ulcers due to calciphylaxis. Intern Med. 2016; 55(22): 3315-3320.
- 3. 大久保範子, 佐藤隆太, 松岡敦ら: 持続的血液浄化療法における血液回路の安全規格の検証. 日本急性血液浄化学会誌 9(1): 23-27, 2018.

## <総説(医学雑誌等)>

1. 佐藤隆太: 組織学的重症度分類と臨床学的重症度分類の解釈と治療選択. IgA 腎症の臨床: 155-165, 東京医学社, 東京, 2018.

#### <学会発表>

日本腎臟学会総会発表:1件(2019年)

日本腎臟学会東部学術総会:1件(2016年)

日本内科学会東北地方会:1件(2017年)

日本透析医学会総会発表:医師 7件(2016年1件,2017年2件,2018年2件,2019年1件,2020年1件)、臨床工学技士 5件(2015年1件,2016年1件,2017年1件,2018年1件,2019年1件)。

秋田腎不全研究会発表:臨床工学技士 7 件(2015 年 1 件, 2016 年 1 件, 2017 年 2 件, 2018 年 2 件, 2019 年 1 件)。

## <賞罰>

最優秀演題賞2件、優秀演題賞1件(いずれも秋田腎不全研究会にて受賞)